

【ムダをなくす現場改善】

グローバル化の進展、お客様のニーズの多様化など企業を取り巻く環境は厳しさを増してきています。これらに対処するためには、顧客満足度の向上の観点に立って、生産性向上、原価低減、品質向上、リードタイム短縮などの改善活動を進めて行く必要があります。

製造現場の改善の基本には、ムダを見つけムダを摘み取ることにありますが、「ムダ」には、誰でも気づく「見えるムダ」と潜んでいる「見えないムダ」があり、全ての「ムダ」を発見することは容易ではありません。

本セミナーでは、「潜んでいる見えないムダ」の方法改善の技術を習得して、「見える化」を図り、ムダ取り活動を推進し「儲ける企業風土」づくりを狙いととしています。

開催日時	平成29年 6月 6日(火)～ 7日(水) 9:30～16:30
講師	中小企業診断士・経営コンサルタント 長濱 浩氏
受講料	24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)
対象者	主に班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員
会場	㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室
申込期限	開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員：各コース20名)

一 日 目 カ リ キ ュ ラ ム	<ol style="list-style-type: none"> ムダとは何か (1)役に立たないことに使われたモノや時間 (2)アウトプットにつながらないものはムダ (3)「ムダ」と「むだ」の違い ムダをなくす現場改善 (1)改善の基本 (2)「5S」をもう一步 (3)7つのムダ取り (4)生産の流れをつくる (5)ジャスト・イン・タイム (6)段取り改善 (7)目で見る管理 標準作業による改善 (1)標準作業とは (2)標準作業の改善 	二 日 目 カ リ キ ュ ラ ム	<ol style="list-style-type: none"> 不良損失コストの低減 (1)不良原因と対策 作業改善の進め方 (1)作業改善の手順 (2)徹底した要因の追求 設備改善の進め方 (1)作業改善から設備改善 (2)設備改善の進め方 IE手法による改善 (1)IE手法とは (2)工程分析 (3)稼働分析(ワークサンプリング法)とは <p>グループディスカッション 「現場のムダ排除の実行ステップの作成」 【発表・まとめ】</p>
---	--	---	---

参加者の感想

- ・ムダを見つけるグループディスカッションで楽しく学びました。
- ・グループディスカッションやオズボーンの練習問題など、頭を使って自分で考えるような時間があって良かった。
- ・この講習を参考に、作業・非作業時のムダの時間を改善に取り組みたいです。 など

受講申込書

会社名・担当者名(部署)			住所・電話番号		
氏名			フリガナ	性別	年齢
所属役職			備考		

問い合わせ ㈱久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川
 TEL 0480-22-8911 FAX 0480-23-5300
 Email : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp